

かっぱ通信



11月 NOVEMBER

～くもんは進度が上がっているときに学力
がつき、復習をしているときに頭がよくな
る、無駄のない学習法です～

学力はスピードではかれる

公文式の復習とは、先に進んでから苦労しないためのくり返し学習のことをいう。「だいたいわかっている」ことを、「本当によくわかりスラスラできる」ようになるまで練習させる。

一般に「復習」というと、できない問題をやり直すことという受けとり方をする人が多いようだ。しかし、子どもが「苦手だなあ」と思っている箇所を何度も何度もさせることは、子どもに心理的な負担を感じさせるだけで効果はうすい。それより、「これならやれる」と思うようなところで、しっかりと力を養ってやることだ。

運動会の駆けっこで時折ころぶ子どもがいる。その子は何の前兆もなく突然ころぶわけではない。注意深く観察していれば、手と足の動きがアンバランスになったり、アゴが上がったり、足がもつれたり、必ず何らかの“危険信号”を見せている。まだころんではいなくても、走りつづけることにアップアップで「苦しいよお」という訴えが伝わってくるものだ。

駆けっこの場合は、それでも、フラフラしながらもなんとかゴールにたどりつくことができる。それは距離がそんなに長くないこと、一時的ながんばりで事がすむことによる。算数・数学の道のりは運動会の駆けっこの比ではない。その長い道程を無理なく楽しく歩ききるためには、先手先手の復習が決め手になる。ころんでから大慌てで復習させるのは上手な指導とはいえない。ころぶ前に、少しでも足どりがおかしくなったら、思いきって復習をさせる。ころんでからでは子どもは復習を負担に感じるが、その前の段階のくり返しは嫌がらないし、最初にやったときよりらくに解けるからむしろ喜んでやるものだ。

もちろん復習回数にも個人差はある。たとえば鉄棒やマット運動など、先生からお手本を示されてすぐにやれる子どももいれば、10回以上も練習しなければならない子どももいる。その子にはそれだけの練習量が必要なのだ。

10月の教室日

日	月	火	水	木	金	土
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

10日 スポーツの日



つわぶき

11月の教室日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

3日 文化の日 23日 勤労感謝の日

公文式学園の森教室

責任者 前田章子

電話029-859-3123/090-8502-4561 メールrsu74650@nifty.com

【教室時間】

月曜・木曜

水曜

・15時～20時

・16時～20時

土曜

・10時～12時

☆教室HPのんびり更新中♪ブログなどで教室の様子をご紹介します。

kumongakumori.com

6+3ができるようになった子どもが、8+6ができるようになるまでの練習量にはずいぶんの個人差がある。ある子どもは、できる子どもの3倍も5倍もかかる。

5倍かかる子どもは、やはり5倍かけないですますというわけにはいかないのである。

公文式では100点をとっていても復習をさせるのですか、と質問されることがある。多くの親にとっては、100点をとるということはその段階の実力が十分についていることだと思えるのだろう。しかし、100点の内容にもピンからキリまである。必死にがんばってやっととった100点もあれば、余裕しゃくしゃく、サッと解いてとった100点もある。その段階に限ってみるならば、どちらの100点でも構わないかもしれない。むしろ、がんばって100点をとった子どもを「えらいね」とほめてやることもできる。だが、いつまでもそんながんばりを要求していいものだろうか。

子どもは次々と高い段階に登っていかねばならない。問題の難度はどんどん増していく。必死でがんばって100点をとった子を、じゃあ今度はここよ、次はここよ、と尻を叩くように進ませたら、きっと息切れしてしまうだろう。

ビルの段階に踊り場があるのは、途中で息をつけるようにという配慮もあるのではないかと私は考えている。どんなに健脚を誇るつわ者でも、果てしなく長い階段が一直線につづいていたら、さすがにうんざりしてしまうのではないだろうか。

つねに余力のある進め方をしてやりたいと公文式では考えている。たとえ100点ばかりでも、先に進ませて大丈夫だろうかとか気にかかるような点があれば、ためらうことなく必要なだけの復習をさせるのである。

「公文式創始者・公文公（くもんとおる）」

連絡事項

◆教室休み 10/10(月) 11/3(木) 11/23(水)

◆TOEFL 11/28(土) 学園の森会場 12/3(土) 牛久会場

- ① 【受信許可設定をお願いします】A:教室連絡用 rsu74650@nifty.com (3件まで登録可)
B:お知らせ専用 k-info@kumonmail.jp (送信専用)
- ② 【駐車場】教室の駐車場は敷地内と隣接のくもん看板のある駐車場です。長時間の待機はお客様に迷惑ですのでお知らせメールでの連絡を受けてからの迎えにどうかご協力ください。
- ③ 【いつでもご相談ください】 教室前にZoomでも教室でも面談実施中
学習を上手に続けられるヒントが教室にはあります。もやもやしたら早めの相談を！
お悩みをメモやメールでお知らせいただければこちらからお電話いたします。